

九州理科教育研究大会佐賀大会
関係各位

九州理科教育研究大会佐賀大会
会長 和泉 秀浩
(公印省略)

令和5年度九州地区理科教育研究大会佐賀大会の期日変更について（お詫び）

小暑の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本会には格段のご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、本会の第1次案内では、開催期日を令和5年11月17日(金)とご案内していましたが、12月1日(金)に変更せざる終えなくなりました。先ずもって、皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

今回の顛末についてご説明します。

本大会の開催のために実行委員及び関係者で準備を進め、特に、大会会場につきましては、前田実行委員長が施設の担当者と連絡を密にとりながら万全を期して準備を進めておりました。そして、6月18日の九州理科教育協議会の理事会及び小中代表者会の承認を得て最終案内を出す間際まで来ておりました。

しかし、6月16日の夕刻、国民スポーツ大会事務局（以降、国スポと表記）より、11月16日～19日開催のバドミントンのプレ大会のため、本会の前田実行委員長へ11月16日、17日の両日の施設利用を明け渡していただけないかとの連絡が入りました。

6月19日に国スポ事務局と協議を行いました。会場を折半することも含めた話し合いを行いました。4日間で延べ4,000人規模の大会になるとのことでした。九理教佐賀大会の参加者が安全に安心して研修に専念していただくためには、期日の変更もやむを得ないと判断しました。

よって、本会を11月17日(金)のところを、2週間延期して、12月1日(金)に開催することといたしました。

今回の期日の変更に伴い、九州理科教育研究協議会理事様、そして、各県の小中代表者様から心温まるお言葉をたくさんいただきました。

その言葉を励みとして、人々に熱が伝わる、次へとつながる九州地区理科教育研究大会にすべく、佐賀県理科関係者一丸となって取り組んでまいります。大会には、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

最後に、SAGA2024 国スポ・全障スポ唐津市実行委員会よりお詫びの文書も添付しております。この度は、九州各県の理科関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。